

医学研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

福井県済生会病院脳神経外科では、臨床研究審査委員会および病院長の承認を得て、下記の医学研究を実施しています。こうした研究では、対象となる方に関して既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを調査しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。ご自身の情報や試料を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、以下の「問い合わせ窓口」にお問合せください。研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

【研究課題名】軽症アルツハイマー病診療に対する脳神経外科医の役割

【研究期間】福井県済生会病院 臨床研究審査委員会承認日～2025年12月31日

【研究の目的】

軽症アルツハイマー病に対する進行抑制薬であるレカネマブが2023年12月より使用可能となった。当院でも紹介性によるDMT(disease modifying therapy)外来を立ち上げ、診療体制を整え、2024年2月より治療を開始した。DMT外来は、脳神経内科が中心となって脳神経外科がサポートする形とした。DMT 外来における脳神経外科医の役割について検討する

【研究の内容】

1. 研究の対象となる方

2024年2月から2025年9月までに当院脳神経センターDMT外来を受診し、診断・治療を行った方

2. 研究に用いる試料・情報

研究対象者背景：識別コード、性別、生年月(or年齢)、合併症、既往歴、現病歴、前治療、血管内治療の手技、結果、予後、その他

3. 試料・情報の他の研究機関への提供および提供方法

他の機関への試料・情報の提供はありません。

【当院における研究責任者】

福井県済生会病院 脳神経外科 高畠靖志

【本研究に関する問い合わせ窓口】

○問い合わせ窓口

〒918-8503

福井県福井市和田中町舟橋 7-1 福井県済生会病院 脳神経外科 高畠靖志

電話：0776-23-1111（代表）